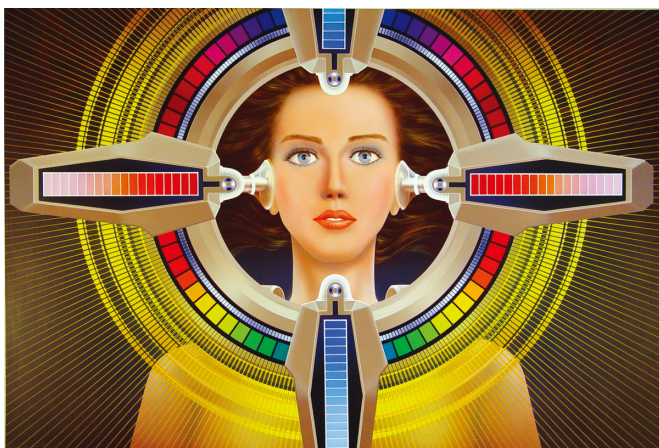


『日本出版美術家連盟 75 年の軌跡』 出展予定作品(抜粋)



長岡秀星

「迷宮のアンドロウラ」(表紙画)

1984 年に集英社より企画出版された長岡秀星氏のオリジナルストーリーによる描き下ろしイラスト小説。

本展では本作品を含め小説内のイラスト原画を数点を展示予定

長岡秀星(1936-2015) 略歴

1970 年大阪万博住友館デザインコンセプト。72~80 年アメリカでカーペインターズ、アースウインド&ファイヤー等のアルバムジャケットを手掛けローリングストーン誌最優秀アルバムカバー賞受賞。1985 年つくば万博ポスター担当『迷宮のアンドロウラ』は構想 7 年、制作に 2 年をかけたライフワーク。



ビッグボーイ重連 (ユニオン パシフィック鉄道)

細川武志(日本出版美術家連盟 会長)

「ビッグボーイ重連(ユニオン パシフィック鉄道)」雑誌「Lightning」見開きイラスト

細川武志(1943-) 略歴

1966 年三栄書房美術部入社「オートスポーツ」「モーターファン」誌に車のイラストを描く。

退社後車のカタログや雑誌を活動の場に移す。



小宮山逢邦

(日本出版美術家連盟 理事長)

「鵜沼橋から夕焼けの富士」

雑誌「りぶる 7 月号」掲載

小宮山逢邦(1946-) 略歴

舞台美術家、着物図案作家を経て
1970 年頃より切り絵作家として活動。

切り絵に関する書籍多数、海外での
展示活動も活発。



中野耕一(日本出版美術家連盟 副理事長)

「回天の剣(下)」装丁画

中野耕一 略歴

富士急ハイランド「ええじゃないか」演出、日清会館
「東日本大震災レリーフ」など全国各地の展示物のデザインなどを手掛ける一方、時代小説を中心に装丁画、挿画で活躍中。

2006 年「ミヤマ物語」あさのあつこ著 毎日小学生新聞 挿画

2015 年「家康に学べ！人生大逆転の極意」TV朝日 劇画

2020 年「幸村を討て」今村翔吾著 読売新聞オンライン小説 挿画